

東海地方

掲載履歴



三重県

伊賀市

- 葦神社(伊賀市)
- 穴石神社(伊賀市)
- 敢國神社
- 阿波神社(伊賀市)
- 猪田神社(伊賀市猪田)
- 猪田神社(伊賀市下郡)
- 射手神社(伊賀市)
- 植木神社(伊賀市)
- 宇都可神社(伊賀市)
- 鷗宮神社(伊賀市)
- 依名古神社(伊賀市)
- 大村神社(伊賀市)
- 小宮神社(伊賀市)
- 春日神社(伊賀市西山)
- 神戸神社(伊賀市)
- 木根神社(伊賀市)
- 佐々神社(伊賀市)
- 白石神社(伊賀市)
- 須智荒木神社
- 高瀬神社(伊賀市)

宮松子 [HOME] > [神社記憶] > [東海地方] >

メニュー消去 印刷用

f Twitter B!

竹佐々夫江神社

たけささふえじんじゃ
三重県多気郡明和町山大淀3004

いつもNAVI
地図



『三重県神社誌』には
笹竹とあるが未確認

式内社 伊勢國多気郡 竹佐々夫江神社
旧村社

御祭神

建速須佐之男命

配祀

大歳神 栲幡千千姫命

三重県の明和町にある。

近鉄明和駅の北西5Kmほどの山大淀に鎮座。

713号線を北上し23号線を越えて60号線に入り

西へ1.5Kmほどで海側(北東)へ入った場所。

公民館の隣り、観福寺の脇、というか同一の境内にある。

境内入口は北東向き。

鳥居をくぐり参道を進んで突き当たりを右に曲がると正面に社殿。

拝殿は切り妻造平入で、背後の垣の中に神明造の本殿がある。

社殿の左手が小さな林になっており、

その林の中に小石や山神の石碑が祀られていた。

石の周りに竹の垣が施され、石の前には竹で作られた小さな鳥居。

当社の社号に相応しい心配りなのかもしれないな、

などと想像しながらの参拝。

『倭姫命世記』によると、垂仁天皇二十二年、

皇女倭姫命が天照大神の御神霊を奉載し、

飯野の高宮より五十鈴川上に行幸のおり、

佐々牟江に船を留め、その地に佐々牟江宮を造営したという古社で、

式内社・竹佐々夫江神社に比定される古社。

竹佐々夫江神社の竹は多気郡の意味で、

多気郡の佐々夫江神社ということらしい。

江戸中期には知地の御前と呼称され、

佐々夫江橋付近に奉斎されていたが、後年現在地に遷座された。

明治四十年十二月、境内社八握穂神社、山大淀天王鎮座の津島神社を合祀した。